**リザーバー＆ポート研究会臨床研究参加希望申請書**

研究課題名

中心静脈ポートの画像ガイド下留置術における前向き観察研究

研究統括

リザーバー＆ポート研究会

代表世話人；稲葉吉隆（愛知県がんセンター）

研究代表者：生口俊浩（岡山大学）

研究事務局；西尾福英之（奈良県立医科大学）

施設参加要件

リザーバー＆ポート研究会会員の所属施設

研究会会員のグループでCVポートを留置している

年間100例以上CVポートを画像ガイド下に留置している

**参加ご施設　　　　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）**

**参加責任者所属　　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）**

**参加ご施設責任者　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）**

* 以下、確認事項について回答お願いいたします。

・リザーバー＆ポート研究会会員のご施設ですか？　（はい・いいえ）

・研究会会員のグループで管理しているCVポート術を実施していますか？

（はい・いいえ）

・上記管理しているCVポートの留置件数は年間何件ですか？（　　　　件）

・留置に関して、画像ガイド下(\*)で実施していますか？（はい・いいえ）

＊ 画像ガイド下の定義

造影下穿刺；穿刺するよりも末梢の静脈から造影剤を注入して穿刺血管をX線透視下で確認しながら穿刺する手技のこと

超音波下穿刺；ここではリアルタイム法を意味する。リアルタイム法とは、リアルタイムで超音波を用いて静脈を確認して穿刺する手技のこと

・CVポート留置後に研究会会員のグループで経過観察が可能ですか？（はい・いいえ）

「いいえ」の場合の理由を以下に具体的に記載してください

：

・参加希望ご施設において倫理委員会は整備されていますか？（はい・いいえ）

「いいえ」の場合の理由を以下に具体的に記載してください

：

ご回答ありがとうございました。

本回答を以下の事務局宛に送信ください、ご回答内容の確認を行わせていただきます。

1．確認の結果によっては追加のご質問、参加を見合わせていただくこともありますことご理解ください。

2．申請は複数施設まとめて行いますので承認まで時間を要することもご了承ください。

3．貴施設の倫理委員会が一括承認をお認めされていない場合は事前にお伝えください。

研究代表者　岡山大学　生口俊浩

研究事務局長　奈良県立医科大学　西尾福英之

宛先：CVP研究事務局　堀本　江利子

事務局E-mail : cvp-registry@naramed-u.ac.jp

件名：CVP研究参加申請（施設名、お名前）